

Ⅲ 平成26年度 社会教育施策

1 「平成26年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧

重 点	事業番号	平成26年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	あおもりで「生きる・働く」を学ぶキャリア教育実践事業【新規】	《企画》	P. 8
	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	
ア 青少年の体験活動の充実	3	いじめ根絶キャンペーン推進事業	《企画》	P. 9
	4	子ども健康促進事業（地域で進めるすくすく青森っ子の育成）【新規】	《地域》	
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	5	障害者青年学級開設	《地域》	P. 10
	6	地域の教育力によるたくましい高校生育成事業	《地域》	
ウ 子どもの読書活動の充実	7	地域の教育力による学校支援活動推進事業	《地域》	P. 11
	8	放課後子ども教室推進事業	《地域》	
エ 地域全体で子どもを育む活動の充実	9	家庭教育支援推進事業	《地域》	P. 12
	10	障害者家庭教育学級開設	《地域》	
オ 家庭教育支援の充実	11	高大連携キャリアサポート推進事業	《社セ》	P. 13
	12	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	
	13	未来の青森県を担う若人育成事業	《社セ》	P. 14
	14	学校と地域の協働実践セミナー	《社セ》	
	15	絆でつながる家庭教育支援セミナー	《社セ》	P. 15
	16	家庭教育支援コンテンツ制作事業	《社セ》	
	17	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 16
	18	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	
	19	梵珠少年自然の家主催事業 （親子のつどい、子どものつどい）	《梵珠》	P. 17
	20	自然体験活動支援事業	《梵珠》	
	21	在学少年宿泊指導者研修	《梵珠》	P. 18
	22	ファミリー防災キャンプ事業【新規】	《梵珠》	
	23	種差少年自然の家主催事業 （自然と遊ぼう、こどもの祭典）	《種差》	P. 19
	24	自然体験活動支援事業	《種差》	
	25	在学少年宿泊指導者研修	《種差》	P. 20
	26	親子で学ぶ防災キャンプ事業【新規】	《種差》	

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成	27	学びと活動による地域コミュニティ活性化事業 (地域で考え行動する公民館機能活性化事業)	《地域》	P. 18	
	28	学びと活動による地域コミュニティ活性化事業 (学校発、地域とのつながり形成事業)	《地域》		
	ア 地域活動の実践者の育成	29	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 19
	イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成	30	パワフルAOMORI!創造塾	《社セ》	
ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	31	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 20	
(3) 一人一人の主體的な学習と社会参加の推進	32	県立学校開放事業	《企画》	P. 21	
	33	あおもり県民カレッジ学習支援総合事業	《指定管理》		
	34	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》		
	ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援	35	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 22
	36	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ》		
	イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	37	ボランティア関係機関職員養成講座	《社セ》	P. 23
	38	近代文学館特別展・企画展(収蔵資料展)開催	《図書》		
	39	アウトリーチサービス推進事業	《図書》		
(4) 社会教育推進のための基盤整備	40	生涯学習推進基盤整備事業 (生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	《企画》	P. 24	
	41	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》		
	42	青森県社会教育委員の運営	《企画》		
	ア 社会教育推進体制の充実	43	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 25
	イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進	44	社会教育主事派遣事業	《企画》	
	45	社会教育主事等一般研修(再掲)	《企画》		
	ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上	46	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 26
	47	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》		
	エ 社会教育関係団体等の活動の支援	48	在学青少年育成費補助事業	《地域》	
	49	青森県連合青年団活動費補助事業	《地域》	P. 27	
	50	青森県地域婦人団体連合会補助事業	《地域》		
	51	生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)	《社セ》	P. 27	
	52	県立図書館資料整備	《図書》		
	53	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》		

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ
《図書》県立図書館
《事務》各教育事務所

《地域》生涯学習課地域連携推進グループ
《梵珠》県立梵珠少年自然の家
《指定管理》指定管理者事業

《社セ》県総合社会教育センター
《種差》県立種差少年自然の家

2 平成 26 年度事業の概要

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 青少年の体験活動の充実
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 地域全体で子どもを育む活動の充実
- オ 家庭教育支援の充実

生涯学習課

あおもりで「生きる・働く」を学ぶキャリア教育実践事業 4,236 千円

〔事業目的及び概要〕

子どもたちの自己肯定感を高め、将来の夢や希望に向け積極的に行動するよう促すため、これまで取り組んできた「縦の連携」の方策と「横の連携」の仕組みを活用し、教育CSRの普及啓発や企業による教育支援プログラムの開発支援、校種間の連携及び地域との連携を融合した実践研究、地域産業による教育支援活動、教員に対するキャリア教育研修等に取り組み、学校・地域・家庭におけるキャリア教育の一層の充実をめざす事業である。

〔事業内容〕

- (1) 地域からの教育活動支援体制の充実
 - ア 青森県キャリア教育推進協議会の設置
 - イ 地域産業による教育活動支援体制を充実させるための取組の実施
 - (ア)教育CSRセミナーの開催
 - 開催日：7/17(木)
 - 場所：県総合社会教育センター
 - (イ)教育CSR表彰の実施
 - ウ キャリア教育実践を展開する各地区実行委員会への支援
- (2) 家庭における意識啓発
 - ア 企業等における「働く背中をみせるキャンペーン」の実施。
 - イ 「家庭で進めるキャリア教育フォーラム」の開催。
- (3) あおもりで「生きる・働く」を学ぶ実践活動の展開

地域の特色を生かしたキャリア教育実践の充実のために県内6地区に実行委員会を設置し以下の取組を行う

 - ア 研究指定校による実践研究への支援
 - イ 出前授業、職場体験活動など地域産業による学校への教育支援活動の仲介
 - ウ 社会教育施設等におけるキャリア教育モデル事業の実施
 - エ 企業等による教育支援プログラムの開発の支援
 - オ 教育支援活動推進員の発掘及びコーディネーターとしてのスキルアップを図る。
- (4) 啓発と成果の普及
 - ア 「あおもりで「生きる・働く」を学ぶキャリア教育推進大会」の開催
 - 開催日：11/19(水)
 - 場所：県総合学校教育センター
 - イ ポータルサイトの開設・運営

子どもの読書活動推進事業 1,463 千円

〔事業目的及び概要〕

子どもの読書活動の大切さと、子どもの読書活動推進のための環境整備に家庭や地域で取り組むことの必要性を伝えるため、啓発活動、研修会、イベント等を実施する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 子どもの読書活動啓発小冊子の活用

子どもの読書活動啓発のための小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」を、市町村のブックスタート

- 事業や幼稚園・保育所・小学校等での読み聞かせ研修会等にテキストとして提供する。
- (2) 地区別読書活動推進研修（新規養成、登録者スキルアップ）・交流会の開催
 県内の読書活動推進や読み聞かせ活動にかかわる人を対象とした研修会を開催する。
 ・中南、上北、三八地区…新規の親子ふれあい読書アドバイザーの養成を目的とした研修会を実施
 ・東青、西北、下北地区…親子ふれあい読書アドバイザー登録者のスキルアップと広域のネットワーク形成を目的とした研修会、交流会を実施
- (3) 子どもの読書活動推進県民大会の開催
 地域ぐるみで子どもの読書環境を整え、子どもの読書習慣の形成と豊かな心の育成を図る機運を高めるための県民大会を開催する。
 ○開催日 10/4（土）
 ○会場 県総合社会教育センター
 ○内容 ・絵本作家（児童文学者）等による講演
 ・県内読み聞かせ団体による実演や体験コーナーなどを予定
- (4) 青森県子ども読書活動推進計画の改訂
 青森県子ども読書活動推進計画の改訂（第三次）に向け、検討委員会を開催する。

いじめ根絶キャンペーン推進事業 2,076 千円

〔事業目的及び概要〕

すべての学校・家庭・地域社会において、子どもの人権に関わる理解と認識を深めるため、いじめ根絶等に向けた県民レベルの具体的な取組を一層強化するとともに、県民に対するキャンペーン等を幅広く展開する事業である。

〔事業内容〕

- (1) いじめ根絶CM原作コンクール
 中学生、高校生、一般県民からいじめ根絶テレビCMの原作を募集し、優秀作品を選定、表彰する。
- (2) いじめ根絶テレビCM制作・放送
 CM原作コンクール優秀賞作品を元にしたCM案コンペを開催し、CM案と制作会社を決定し、放送する。

子ども健康促進事業

（地域で進めるすくすく青森っ子の育成） 2,182 千円

〔事業目的及び概要〕

肥満傾向児の出現率を低下させることを目的に、家庭と地域と連携し、学校教育活動以外の場面での運動量の増加と家庭における食育の推進を図る取組を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1) 遊びのマスター派遣
 普段の遊びや学校教育活動以外の場面において、子どもの運動量を増やすことを目的に、体を動かすことが楽しくなるような活動を指導する講師を、放課後子ども教室や放課後児童クラブ等の子どもたちが週末や放課後に過ごす場に派遣する。
- (2) 食卓から子どものヘルスアップセミナー
 子どもの食習慣については、祖父母世代（親世代も含む）を対象に、子どもたちの健康と食に関する課題の理解や家庭での食生活の見直しにつながるセミナーを県内6地区で開催する。
- (3) 親子健康キャンプ
 望ましい運動習慣と食習慣、生活習慣の形成のため、梵珠少年自然の家、種差少年自然の家及びむつ市下北自然の家を会場に、親子で宿泊し、望ましい食体験や運動体験、健康に関わる講話を聞く等の活動を行う。

障害者青年学級開設 961 千円

〔事業目的及び概要〕

特別支援学校卒業後の障害のある青年たちが、社会性や生活技術・知識を身に付けたり、仲間づくりを行うための集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、学校のある地域の人たちなどと交流する機会を提供することをとおして、自立と社会参加を支援し、社会性の向上をめざす。

す事業である。

〔事業内容〕

- 開設学級：視覚障害青年学級、病虚弱青年学級、肢体不自由青年学級、知的障害青年学級
- 開設場所：県内特別支援学校(15校)
- 開設時間：3～4日間10時間程度
- 対象：障害のある青年等
- 学習内容：(1)障害者社会対応学習
 - 一般教養の向上に関すること
 - 職業生活に関すること
 - 日常生活を豊かにすることに関すること
 - 障害者の福祉に関すること
 - 障害者スポーツに関すること
- (2)障害者スポーツ体験交流(ボッチャ等)

地域の教育力によるたくましい高校生育成事業 1,503千円

〔事業目的及び概要〕

将来、社会人として自立した力を身に付けたたくましい人財の育成を目的として、高校生が主体的に地域と関わることで地域資源に関する理解や地域への愛情を深めるとともに、社会参画意識を高める取組を行う事業である。(学校教育課との連携により実施)

〔事業内容〕(生涯学習課所管部分のみ)

- (1) 中間報告会(共通研修)

事業に参加する県立学校及び特別支援学校の担当教員が一堂に会し、これまでの取組状況の情報交換と今後の活動についての研修会を行う。
- (2) 成果発信

これまでの取組成果について報告書を作成するとともに、今後の継続的取組に向けた研修を行う。

地域の教育力による学校支援活動推進事業 9,133千円

〔事業目的及び概要〕

未来を担う子どもたちを健やかに育むために、学校・家庭・地域の連携を強化し、教員や地域の大人が子どもと向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力の活性化を図ることを目的として、地域の教育力による学校支援活動の充実と一層の活性化を図る事業である。

〔事業内容〕

- (1) 地域の教育力による学校支援活動推進委員会

行政関係者、学校関係者、社会教育関係者、学識経験者等で構成し、学校支援ボランティア活動の諸課題や、より一層の活動の推進について検討する。年2回開催。
- (2) 市町村補助事業

地域の教育力の向上を目的として、学校支援センターを開設し、地域ぐるみで学校を支援する体制づくりを進める。

 - 取組予定市町村：15市町村 66校(小49校、中17校) 61学校支援センター
 - 内容：小・中学校の余裕教室等を活用した学校支援者の活動拠点を確保、学校支援コーディネーターの配置、学校支援ボランティア活動の実施

番号	取組市町村	小学校	中学校	学校支援センター数	番号	取組市町村	小学校	中学校	学校支援センター数
1	外ヶ浜町	3	0	3	9	平川市	6	1	7
2	今別町	1	1	1	10	三沢市	3	0	3
3	五所川原市	7	2	9	11	野辺地町	3	1	1
4	深浦町	3	2	5	12	横浜町	1	0	1
5	板柳町	4	1	5	13	佐井村	1	1	1
6	中泊町	2	0	2	14	八戸市	10	6	16
7	弘前市	0	2	2	15	五戸町	2	0	2
8	黒石市	3	0	3	合計	15	49	17	61

放課後子どもプラン（放課後子ども教室推進事業） 49,048 千円**〔事業目的及び概要〕**

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を設け、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民と交流活動等の取組を実施する事業である。

〔事業内容〕

(1) 放課後子どもプラン推進委員会

行政関係者、学校関係者、社会教育関係者、福祉関係者、学識経験者等で構成し、全児童の放課後対策の諸課題について協議するとともに、放課後対策事業の実施方針、安全管理方策、広報活動方策の策定や、指導者研修の企画、事業実施後の検証・評価等を行う。年2回開催。

(2) 指導者研修

放課後子ども教室関係者と児童クラブ関係者等を対象とした指導員研修を実施する。

ア 放課後子どもプランコーディネーター等研修

(ア) 主管：県総合社会教育センター

(イ) 回数：1回(2日)

イ 放課後子どもプラン指導員等研修

(ア) 主管：各教育事務所

(イ) 回数：前後期2回(延べ12日)

(3) 放課後子ども教室推進事業費補助

放課後子ども教室推進事業を実施する市町村（中核市の青森市を除く）に補助金を交付する。

予定 24市町村（子ども教室数 87教室）

平内町 外ヶ浜町 今別町 つがる市 深浦町 中泊町 鶴田町 平川市 藤崎町
大鰐町 十和田市 七戸町 おいらせ町 六戸町 横浜町 東北町 むつ市
大間町 風間浦村 佐井村 八戸市 三戸町 五戸町 階上町

家庭教育支援推進事業 1,046 千円**〔事業目的及び概要〕**

家庭教育支援の推進を目的として、これまで育成した支援者を活用して「あおり家庭教育アドバイザー」を養成し派遣するなど、今日的課題に対応した学習や取組を行う事業である。

〔事業内容〕

(1) 家庭教育支援推進協議会の設置

家庭教育に関する今日的課題に対応し、家庭教育支援の活性化を図る取組について協議、運営する。

(2) あおり家庭教育アドバイザーの養成・派遣

「あおり親楽プログラム」を活用した学習を進行する家庭教育アドバイザーを養成し、団体等の要望に応じてPTA研修会や保護者会へ派遣する。

ア 家庭教育アドバイザーの養成講座 2回×2地区（中南地区・三八地区） 各30名程度

イ 家庭教育アドバイザーの派遣 30回程度

(3) 学習テキストの作成

家庭教育に関する今日的課題に対応した学習プログラム「あおり親楽プログラム」を作成する。

「あおり親楽プログラム（3子育て支援者編）」の作成 1,500部

(4) 情報交換会の開催

家庭教育支援者等の資質向上と、その連携を促進する情報交換会を実施する。

ア 家庭教育支援情報交換会 年1回

イ 対象 市町村教育委員会家庭教育担当者、家庭教育支援チーム、家庭教育に携わっている方など
あおり家庭教育アドバイザー養成講座受講者

障害者家庭教育学級開設 665 千円**〔事業目的及び概要〕**

障害のある児童生徒の父母等が、子どもの健やかな成長のために、障害児の心理や行動について理解を深めたり、家庭教育上の課題や卒業後の就労等について必要な知識を習得するとともに、同じ悩みを持つ保護者同士並びに地域住民と交流を深める機会とするため実施する事業である。

〔事業内容〕

- 開設場所：県内特別支援学校(19校)
- 開設時間：4日間10時間程度
- 対象：障害のある子どもをもつ保護者等
- 学習内容：一般教養の向上に関すること
障害者のある児童生徒(者)の心理や行動に関すること
障害者の就労に関すること
障害者の福祉に関すること
体育及びレクリエーションに関すること

総合社会教育センター

高大連携キャリアサポート推進事業 924千円

〔事業目的及び概要〕

高校生の主体性や意欲を引き出すとともに、チャレンジする心を育むことを目的として、所定の研修を修了した大学生によるワークショップを計画的に実施する事業である。

〔事業内容〕

- (1) ワークショップ「キャリアサポ」の実施
高校生の「本気」のきっかけづくりや集団全体の士気の高揚につながる、大学生によるワークショップを実施する。
○時期：6～3月
○場所：県立高校20校
- (2) キャリア形成の支援
 - ア 高大連携キャリアサポート実行委員会の開催
 - イ 各専門部会の開催(大学関係者部会、大学生会議、実施校担当者会議)
 - ウ 大学生対象研修会等の実施

高校生スキルアッププログラム推進事業 285千円

〔事業目的及び概要〕

高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し逞しく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的として、学校外における学習への積極的な取組を推進する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 高校生スキルアッププログラムの運営
- (2) 担当教員研修の実施
- (3) 評価サービス

未来の青森県を担う若人育成事業 1,685千円

〔事業目的及び概要〕

青少年が自らの思いを社会の中で実現させる行動力を身につけることを目的として、学校や地域活動でリーダー的な役割を担っている中高校生を対象に、自主性やリーダーの資質を高める講座を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 事業内容
 - 第1講座「自分や仲間のよさを知る講座」 1泊2日：宿泊施設等
 - 第2講座「グループ運営方法を学ぶ講座」 1日：研修室等
 - 第3講座「地域の実践活動を体験し、仲間と企画をたてる講座」 1泊2日：宿泊施設等
 - 第4講座「個人の実践を企画する講座」 1日：研修室等
 - 第5講座「団体企画事業実行」 1日：実施場所近辺のイベント会場
 - 第6講座「個人の実践を発表」 1日：研修室等
 - 第7講座「隣接地域との交流」 1泊2日：宿泊施設等
- (2) 実施時期：6～12月
- (3) 実施場所：上北・三八地域(募集：上北・三八地域 交流地域：西北・中南地域)

(4) 定員：30名(第7講座は交流地域の20名も参加)

学校と地域の協働実践セミナー 848千円

【事業目的及び概要】

未来を担う子どもたちを健全に育成するため、地域ぐるみで子どもたちを育む意識や主体的な取組を啓発するとともに、学校と地域の協働を推進する人材及び子どもたちの育成に関わる活動実践者を養成することを目的として、研修を行う事業である。

【事業内容】

(1) 研修会（講義、演習、事例発表など）県内4地区開催

開催地区	開催予定日	会場
東 青	6/24(火)	県総合社会教育センター
三八・上北	6/25(水)	八戸市総合福祉会館
下 北	7/ 2(水)	下北文化会館
西北・中南	9/18(木)	五所川原市民学習情報センター

(2) 公開講演(全国の先進的な取組についての講話)

○開催日：7/30(水)

○会場：県総合社会教育センター

(3) コーディネーター力養成講座(資質向上を図るための講義や演習など)

○開催日 11/10(月)、11/26(水)

○会場 県総合社会教育センター

絆でつながる家庭教育支援セミナー 1,333千円

【事業目的及び概要】

地域全体の絆の中で子育てを支えていくため、子どもたちが健やかに成長するための環境づくりや子育ての地域課題解決に役立つセミナーを開催し、地域に根ざした家庭教育支援者の育成に資する。

【事業の内容】

(1) 基礎コース開催市町村と応用コース開催市町村の2つのコースが交流しながら講座の企画・運営について学ぶ。

ア 基礎コース

- 1 家庭教育支援基礎講座(家庭教育の現状と課題等)
- 2 プログラムづくり講座(入門編)
- 3 応用コースのプログラム実践参加(評価)
- 4 プログラム実践
- 5 スキルアップ講座(プログラム実践を受けて)
- 6 共通スキルアップ講座(応用コースと共通)

イ 応用コース

- 1 家庭教育支援講座(家庭教育の現状と課題等)
- 2 プログラムづくり講座(応用編)
- 3 プログラム実践
- 4 基礎コースのプログラム実践参加(評価・助言)
- 5 スキルアップ講座(プログラム実践を受けて)
- 6 共通スキルアップ講座(基礎コースと共通)

(2) 平成24年度から実施している当セミナーの3年間の受講者を中心に、総まとめ研修会を実施する。

ア 公開講演(全国的に見た家庭教育支援の現状と課題)

イ 情報交換会及び交流会

- 1 県内の家庭教育支援団体の活動実態について
- 2 互いに連携して地域に根ざした活動をしていくための方策について
- 3 家庭教育支援団体の事例を基にした交流会
- 4 家庭教育支援コンテンツの紹介及び、活動内容の充実方策の検討について

時期 5～12月

場所 県内4市町村(上北地区：七戸町、おいらせ町 東青地区：蓬田村、今別町)

家庭教育支援コンテンツ制作事業 3,641千円**〔事業目的及び概要〕**

子育てに関わる人々の抱える不安や悩みを払拭し、家庭教育の重要性を広く知らせることを目的として、家庭教育支援コンテンツ及び家庭教育支援教材を制作し、子育て情報を普及させる事業である。

〔事業内容〕

- (1) 企画委員会の設置
学識経験者等7名による企画委員会を設置し、「家庭教育支援コンテンツ制作要綱」の検討・事業評価等を行う。
- (2) 家庭教育支援コンテンツの制作
家庭教育に関する諸課題を解決するヒント及び県内関連事業の紹介。
- (3) 家庭教育支援啓発教材の制作
家庭教育と、地域ぐるみで子育てする事の重要性を訴える。
- (4) 家庭教育支援コンテンツ及び家庭教育支援啓発教材の活用
制作したコンテンツ及び教材はホームページでの配信、各関係機関へDVD教材として配付、家庭教育支援セミナー等の各講座等を通じて活用する。

家庭教育相談事業 410千円**〔事業目的及び概要〕**

就学前児童から高校生の子を持つ親や家族に対して、気軽に相談できる家庭教育相談を目指し、過多になりがちな子育て情報の中から、相談者に適切な情報を提供し、子育て中の不安や悩みを払拭することを目的として、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

〔事業の内容〕

- (1) 対象 就学前児童から高校生までの子育て・孫育て中の親と家族
- (2) 実施回数 週2回 火・木曜日(祝日・年末年始を除く)
13:00~16:00 その他の時間は、留守番電話対応
- (3) 場所 県総合社会教育センター電話相談室
- (4) 対応内容 発育・発達、しつけ、対人関係、不登校、反抗などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について
- (5) 相談体制 県総合社会教育センター家庭教育担当職員及び家庭教育支援員が電話、メール(24時間受付)、面談(予約制)にて行う。

県立図書館**子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業****〔事業目的及び概要〕**

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、市町村立図書館等に対して幼児、児童・生徒用図書セットを貸出する事業である。

〔事業内容〕

小・中学校の朝の読書活動や幼稚園・保育所の読み聞かせ活動を支援するため、朝の読書用、父母が幼児に読み聞かせする絵本・児童書、読み聞かせ活動用の大型絵本、環境・福祉・食育等のテーマに沿った図書の各セットを、希望する市町村立図書館等に貸出しし、学校等に配本する。(4/1~3/31)

梵珠少年自然の家**梵珠少年自然の家主催事業(親子のつどい、子どものつどい) 926千円****〔事業目的及び概要〕**

参加者相互のふれあいを深めながら、自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度や豊かな心を育てることを目的として、自然の中で多様な体験活動を行う事業である。

【事業内容】

(1) 親子のつどい

活動名	期日	対象	募集人員	内容
①春・いっぱい	5/11(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者	40名	自然観察、摘み草体験、摘み草料理
②虫の世界をのぞいてみよう	8/23(土)～ 24(日)		50名	昆虫の採集と観察
③秋・みつけた	10/5(日)		40名	ネイチャーゲーム、野外料理体験
④梵珠わくわく体験ランド	10/26(日)		60名	ビンゴオリエンテーリング、ウォークラリー
⑤門松をつくろう	12/20(土)・ 21(日)		200名	本格門松づくり
⑥冬にとびだそう	1/31(土)～ 2/1(日)		50名	スノーシュー体験、そり遊び、雪灯籠づくり、ナイトハイク、親子クッキング

(2) 子どものつどい

活動名	期日	対象	募集人員	内容
①アウトドアライフ 2014in サマー	8/5(火)～ 9(土)	小学校 5年生から 中学校 3年生までの 児童生徒	36名	いかだづくり・いかだ遊び、ロープワーク、登山、野外ゲーム、野外炊事、テント泊、キャンプファイヤー
②アウトドアライフ 2015in ウィンター	1/9(金)～ 11(日)		36名	そり遊び、スノーシューハイキング、キャンドルサービス、メモリアルクラフト、野外炊事

自然体験活動支援事業 246千円

【事業目的及び概要】

自然体験活動の促進を図ることを目的として、身近な自然環境を活用して子どもたちが効果的に体験活動ができるよう、少年自然の家の職員が指導、助言などの支援を行う。また、指導者としての基礎的な技能の習得を目的とし、青少年向けの自然体験活動を効果的に行うための野外活動プログラムの実技等について研修する事業である。

【事業内容】

(1) レッツエンジョイ！自然大好きっず

○期間：4～5月、10月～3月

○対象：小学校、中学校、特別支援学校、PTA、青少年団体等

○内容：自然体験活動の実施について、指導者への指導・助言、児童生徒への直接指導

(2) 自然体験活動研修会

○期日：5/17(土)～18(日)

○対象：青少年教育、自然体験活動に興味のある方

○内容：野外活動、創作活動、環境教育等のプログラム体験、ダッチオープン体験、野営体験他

在学少年宿泊指導者研修

【事業目的及び概要】

少年自然の家での宿泊学習や自然教室等を利用団体が効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容や、施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を作成する事業である。

【事業内容】

○期日：4/21(月)～22(火)

○対象：平成26年度利用予定団体及び今後利用を考えている団体の引率者

○内容：講義、実技体験、宿泊体験、演習・実践

ファミリー防災キャンプ事業 209千円

〔事業目的及び概要〕

災害時における実践的な対応能力及び万が一の場合に備える態度を育成することを目的として、様々な災害の状況を想定し、親子で各種体験を行う事業である。

〔事業内容〕

- 期日：11/8(土)～9(日)
- 対象：小・中学校の児童生徒とその保護者
- 内容：災害時の健康的食事作り、我が家の防災計画作り、避難所体験他

種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業（自然と遊ぼう、こどもの祭典）1,023千円

〔事業目的及び概要〕

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもに育てることを目的として、自然体験活動や野外でのキャンプ活動、創作活動等さまざまな活動を体験する機会を提供する事業である。

〔事業内容〕

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対象	募集 定員	内 容
たねさしワールド 「春のハイキング」	5/18(日)	小・中 学生と その保 護者	100名	春の自然を楽しもう ・種差海岸ハイキング等
たねさしワールド 「エンジョイ！ 海遊び」①② ※2回開催	7/5(土)		100名	海で思いっきり遊ぼう いかだ、カヌー、サンドクラフト、磯遊び 等
	7/6(日)		100名	
たねさしワールド 「親子の絆」	9/27(土)～ 28(日)		24組 80名	親子で泊まって楽しもう 昔遊び、親子クッキング、ナイトハイク等
たねさしワールド 「つくって新発見」	12/7(日)		100名	つくって楽しもう ミニ門松、しめ縄飾りづくり
たねさしワールド 「エンジョイ！ 雪遊び」①② ※2回開催	1/31(土)		100名	雪で思いっきり遊ぼう スノーチューブすべり、そり遊び、 スノークラフト等
	2/1(日)		100名	
たねさしワールド 「こども大作戦」 ①② ※2回開催	2/14(土)～ 15(日)	小3年 ～4年	40名	子どもだけで泊まって楽しもう 仲間づくり、レクリエーション、夜の森探 険等
	2/28(土)～ 3/1(日)	小1年 ～2年	40名	

(2) こどもの祭典

事業名	期 日	対象	募集 定員	内 容
おいでよ！ サマーキャンプ	7/28(月)～ 31(木)	小5 ～中3	30名	・テントでの宿泊体験 ・ナイトハイク ・野外炊事 ・海での活動 等
わくわくどきどき ウィンターキャンプ	12/24(水)～ 26(金)	小5 ～中3	20名	・冬のテント泊の体験 ・冬の野外活動体験 ・野外炊事 ・森での活動 等

自然体験活動支援事業 287 千円**【事業目的及び概要】**

学校や身近な野外活動場所で子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動の現地支援を行う。また、自然体験活動の指導者の資質向上を図ることを目的として、小中学校及び関係機関等の指導職員を対象に行う研修事業である。

【事業内容】

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10月～3月	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、青少年団体 や成人団体等 ※15名以上の団体		・種差少年自然の家のプログラムの中で出前対応可能なもの (せんべい焼き、どんぐりアート、動物マグネット、フライパンピザ等)
自然体験活動 研修会	6/7(土)～ 8(日)	幼・小・中学校教員、 高校・大学生、その他 自然体験活動の 指導者等	50名	・アドベンチャーゲームや野外活動 ・野外炊事や創作活動等のプログラムの実習 ・自然体験活動にかかわる講義、演習

在学少年宿泊指導者研修**【事業目的及び概要】**

種差少年自然の家を利用する小・中学校の引率教員を対象に、自然体験・生活体験を通して児童・生徒の「生きる力」をはぐくむために必要な知識・技能の習得を目的として行う研修事業である。

○期日：4/21(月)～22(火)

○対象：平成26年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員

【事業内容】

○講義：社会教育施設としての少年自然の家、自然の家の効果的な利用の仕方

○実習：活動プログラムの実習（野外、自然、創作活動、夜の活動）、施設等の利用方法

○演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認

親子で学ぶ防災キャンプ事業 263 千円**【事業目的及び概要】**

避けることのできない自然災害に遭遇したとき、災害時における実践的な対応能力を育むことを目的として、小・中学生の家族を対象に行う研修事業である。

【事業内容】

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
親子で学ぶ 防災キャンプ	11/8(土)～ 9(日)	小・中学生と その保護者	24組 80名	・講話（避難所開設方法・役割・運営等） ・プレーホールでの避難所体験泊 ・停電時の炊事 ・救命救急訓練 等